

第1回 高知県中山間地域 事前復興まちづくり計画策定指針検討会

大規模災害からの復興まちづくりの事例

令和7年8月18日

検討会事務局（高知県南海トラフ地震対策課）

復興まちづくりの事例

災害名	激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律	大規模災害からの復興に関する法律	被災者生活再建支援法 (調査対象候補のみ抜粋)	被災市街地復興特別措置法	ガイドラインなど
平成16年 新潟中越地震	激甚災害	—	新潟県：全域	なし	H17.8 中山間地等の集落散在地域における地震防災対策に関する検討会 提言
平成20年 岩手・宮城内陸地震	激甚災害	なし	宮城県：栗原市	なし	H18.3 被災地域における多様な主体の連携による中山間地域まちづくり推進調査報告書
平成23年 紀伊半島豪雨	激甚災害	なし	奈良県：五條市、天川村、野迫川村、十津川村 和歌山県：全域	なし	H24.4 津波被災市街地復興手法検討調査（とりまとめ）
平成26年 8月豪雨災害	激甚災害	なし	広島県：広島市 兵庫県：丹波市	なし	H25 大規模災害からの復興に関する法律制定
平成28年 熊本地震	激甚災害	非常災害	熊本県：全域	第21条の規定による「入居者資格の特例」が適用	H25.8 地方都市等における地震対応ガイドライン
平成28年 糸魚川市大規模火災	なし	なし	新潟県：糸魚川市	なし	H28.6 津波被害からの復興まちづくりガイダンスについて
平成30年 北海道胆振東部地震	激甚災害	なし	北海道：全域	なし	H28.12 熊本地震を踏まえた応急対策・生活支援策の在り方について（報告）
平成30年 7月豪雨災害	激甚災害	なし	愛媛県：全域、岡山県：全域、広島県：全域	第21条の規定による「入居者資格の特例」が適用	H29.8 大規模災害時における被災者の住まいの確保策に関する検討会
令和2年 7月豪雨災害	激甚災害	非常災害	熊本県：全域	第21条の規定による「入居者資格の特例」が適用	H29.12 糸魚川大規模火災の経験をふまえた、今後の復興まちづくり計画の考え方
令和6年 能登半島地震	激甚災害	非常災害	石川県：全域	第21条の規定による「入居者資格の特例」が適用	H30.7 復興まちづくりのための事前準備ガイドラインについて
					R2.6 防災移転計画制度創設（都市再生特別措置法改正法）
					R3 特定都市河川浸水被害対策法改正（流域治水関連法）特定都市河川 指定要件拡大
					R4.3 津波被害からの復興まちづくりガイダンス（改訂版）について
					R5.7 事前復興まちづくり計画検討のためのガイドラインについて

平成20年岩手・宮城内陸地震①

地震被害の概要

- 発生日時：平成20年6月14日8時43分頃
- 震源地：岩手県内陸南部（北緯39度01.7分、東経140度52.8分）
- 規模：マグニチュード7.2（暫定値）
- 各市町村の最大震度（震度6弱以上）

- 震度6強：岩手県奥州市・宮城県栗原市
- 震度6弱：宮城県大崎市

出典：内閣府防災情報のページ災害復興対策事例集

岩手・宮城内陸地震の被害状況等（栗原市）



震源に近い栗原市では、大規模な地すべりを始め林地崩壊等が多く発生

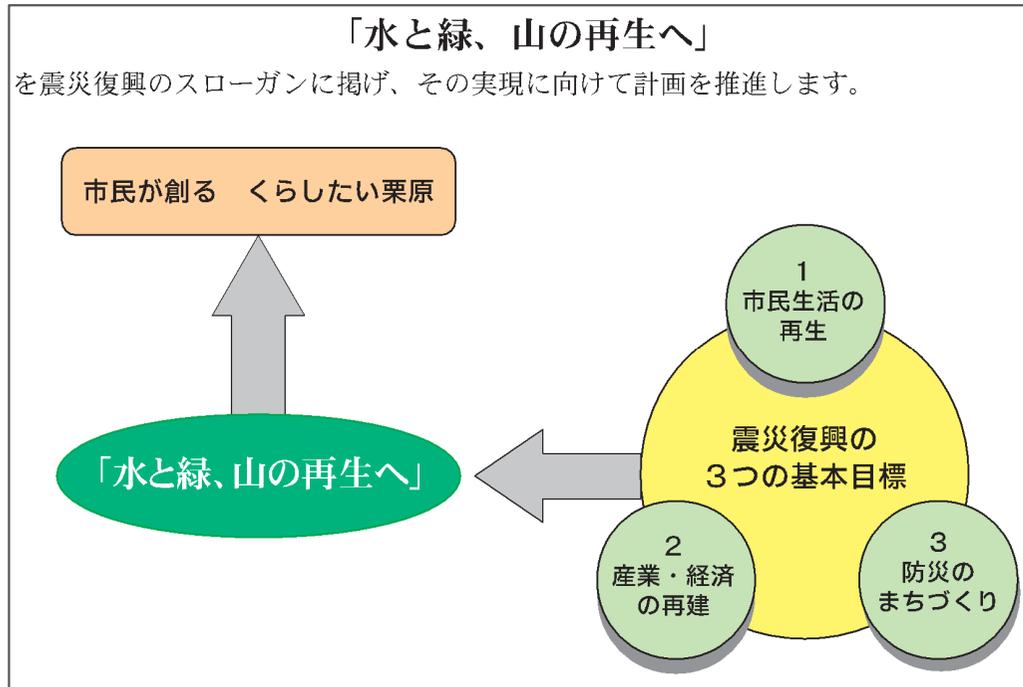
死者	行方不明者	負傷者等			合計
		重傷者	軽傷者	計	
9	8	28	152	180	197

住家被害	全壊	27棟
	大規模半壊	16棟
	半壊	112棟
	一部損壊	1,414棟
	合計	1,569棟
道路被害（市道）	572ヶ所	
その他の被害	1,343件	

出典：宮城県栗原市長佐藤勇『平成20年岩手・宮城内陸地震への対応と復興に向けて』平成21年2月13日

出典：栗原市『【岩手・宮城内陸地震】速報 第97報』（平成21年3月12日14:00現在）

平成20年岩手・宮城内陸地震② (復興計画)



出典：水と緑、山の再生へ 栗原市震災復興計画

- 復興計画のコンセプトは上図のとおりである。復興計画では3つの目標を設定し、「水と緑、山の再生へ」をスローガンとしている。ヒアリングでは、山の再生には観光客が来ることが必要であり、そのためには「緑と水を再生することが重要」であるとして、次のような観点が示された。
 - 多くの離職者に、一刻も早く仕事についてもらうためには、観光施設を再開し、そこに農家の方々が食材を供給できる環境が必要。それができれば「水と緑、山の再生へ」つながることが期待できる。
 - 山の再生は10年、15年の事業なので、宿泊施設があれば工事の人に提供することもでき、民家を貸すなど、新たなビジネスが生まれることも期待したい。

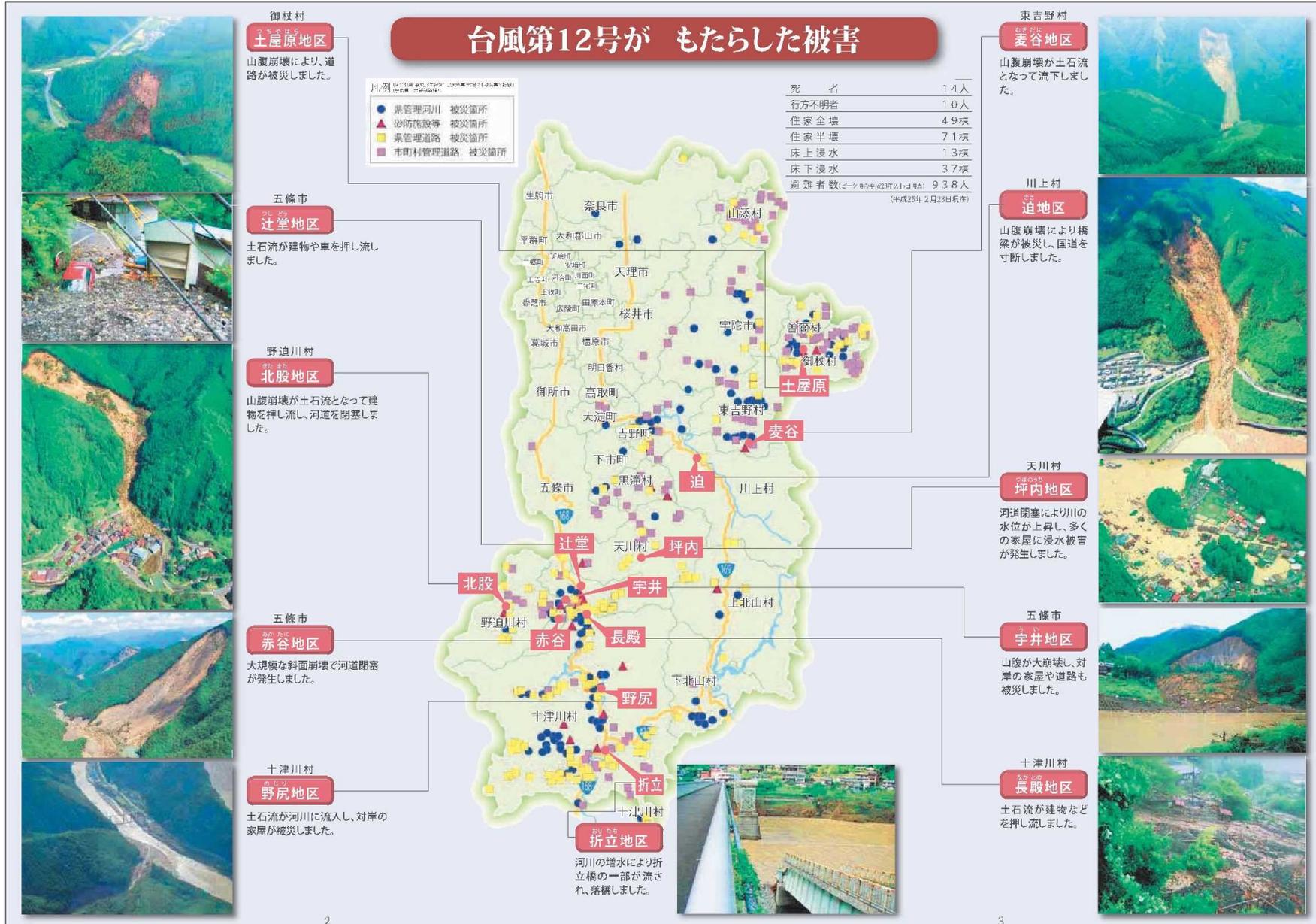
出典：内閣府防災情報のページ 災害対応資料集



出典：平成20年 岩手・宮城内陸地震からの復旧について（栗原管内） 宮城県

平成23年紀伊半島豪雨①

- 紀伊半島大水害では「深層崩壊」と考えられる大規模な斜面崩壊が多数発生した。
- 河道閉塞箇所では決壊した場合に下流側の集落等に大きな被害が発生する可能性があるため、長期間の警戒、避難が必要となった。



● インフラ等の大規模崩壊への対策

【御杖村土屋原地区：土石流対策】



H26.10.16撮影

【天川村広瀬地区：地すべり対策】



H26.8.13撮影

【十津川村宇宮原地区：地すべり対策】



H26.7.29撮影

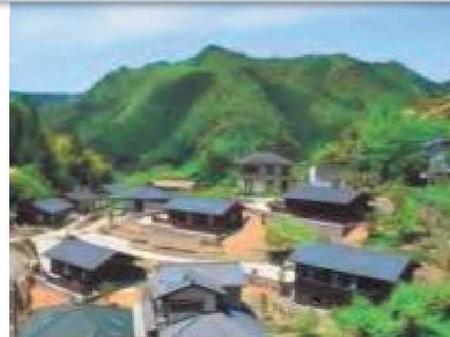
● 新しい集落づくり

十津川村



谷瀬地区

(平成26年5月4日撮影)



猿飼（高森）地区

(平成26年5月4日撮影)

- 十津川村では、今後の集落づくりのモデルとなる安全・安心な集落として、谷瀬地区と高森地区を選定
- 高森地区においては、高齢者が村に住み続けられる集落モデルを構築するため、高齢者向け住宅の整備と集落空間の整備に取り組み

助け合い・支え合い『高森』プロジェクト



高森のいえプロジェクト推進委員会



高森のいえ模型

- 平成26年度に、明治大学園田眞理子教授を委員長とした「高森のいえプロジェクト推進委員会」を設置。
- 村内で住み続けられる住まい方モデルの実現のために、高森集落での高齢者の住まいの議論を実施。
- 平成26年度に設計者を選定し、平成27年度に設計、平成28年度に住宅を建設の予定。

平成26年8月豪雨災害（広島土砂災害）①

- 広島市内で土石流107箇所、がけ崩れ59箇所の計166箇所で土砂災害が発生し、死者77名（うち関連死3名）、負傷者68名の人的被害をもたらした。
- 建物（住家）被害は、全壊棟数は179棟、半壊棟数は217棟を含む合計4,749棟。

出典：内閣府防災情報のページ災害復興対策事例集



- ① 緑井八丁目～八木三丁目付近
- ② 八木三丁目県営緑丘住宅付近
- ③ 緑井八丁目
- ④ 可部三丁目付近
- ⑤ 可部町桐原地区梢台団地周辺

平成26年8月豪雨災害（広島土砂災害）②（復興まちづくりビジョン）

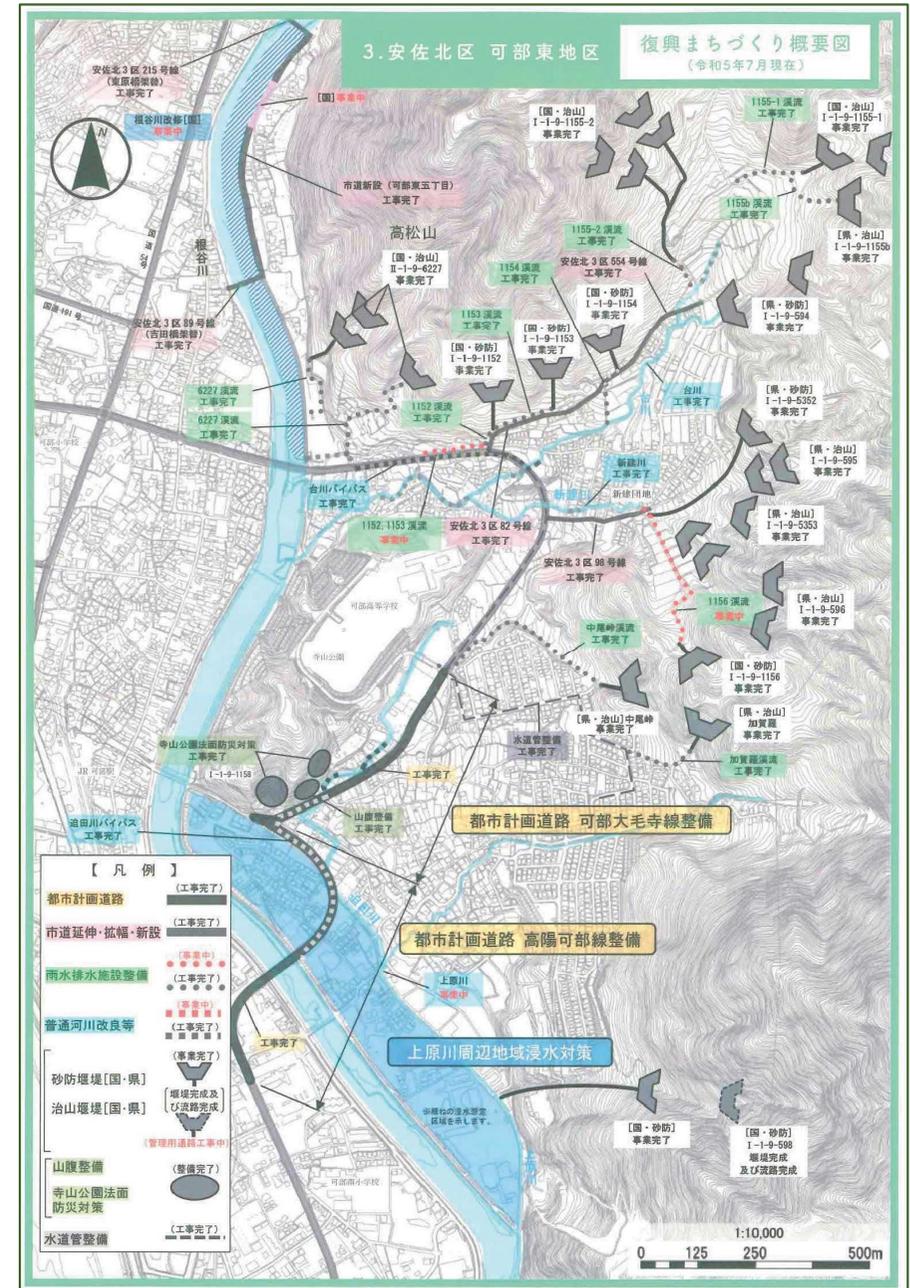
● 復興まちづくりビジョンの位置付け



● 復興まちづくりのイメージ



出典：平成26年8月20日豪雨災害 復興まちづくりビジョン 平成27年3月 広島市



出典：平成26年8月豪雨 被災地域の復興まちづくりまとめ 令和5年9月 広島市

平成28年糸魚川市大規模火災①

- 糸魚川市の大火は、平成28年12月22日10時20分頃に発生し、翌23日16時30分の鎮火に至るまでの約30時間にわたる大規模な火災となった。乾燥した南からの強風にあおられ、延焼や飛び火などにより火元から約300メートル離れた日本海沿岸で燃え広がり、火災としては初めて被災者生活再建支援法（風害による）が適用された。

出典：新潟県糸魚川市「糸魚川市駅北復興まちづくり計画 H29.8」



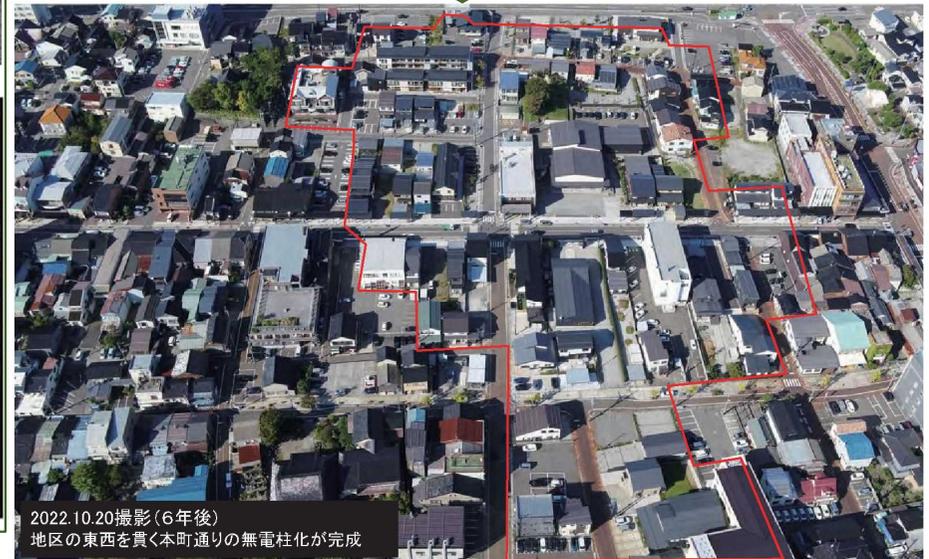
出典：糸魚川市駅北大火からの復興まちづくり 新潟県糸魚川市

平成28年糸魚川市大規模火災②（復興まちづくり計画）

- 木造の建築物が密集する地域の解消にあたって、被災エリアの全面的な面的整備による復興ではなく、修復型のまちづくりを選定し、事業を迅速化
- 範囲を限定した土地区画整理事業（敷地整序型）
- 復興まちづくりのイメージ



2016.12.25撮影(3日後)
道路上のガレキが取り除かれ車両の通行が再開
大火から3口後。消火を免れている左右と中央の大きい建物は金融機関で3連休明けとなる写真撮影口翠口のから営業を再開した。中央奥に見える赤い屋根の住宅も奇跡的に焼失を免れる。



2022.10.20撮影(6年後)
地区の東西を貫く本町通りの無電柱化が完成

出典：糸魚川市「糸魚川市駅北復興まちづくり計画（平成30年5月改訂版）」

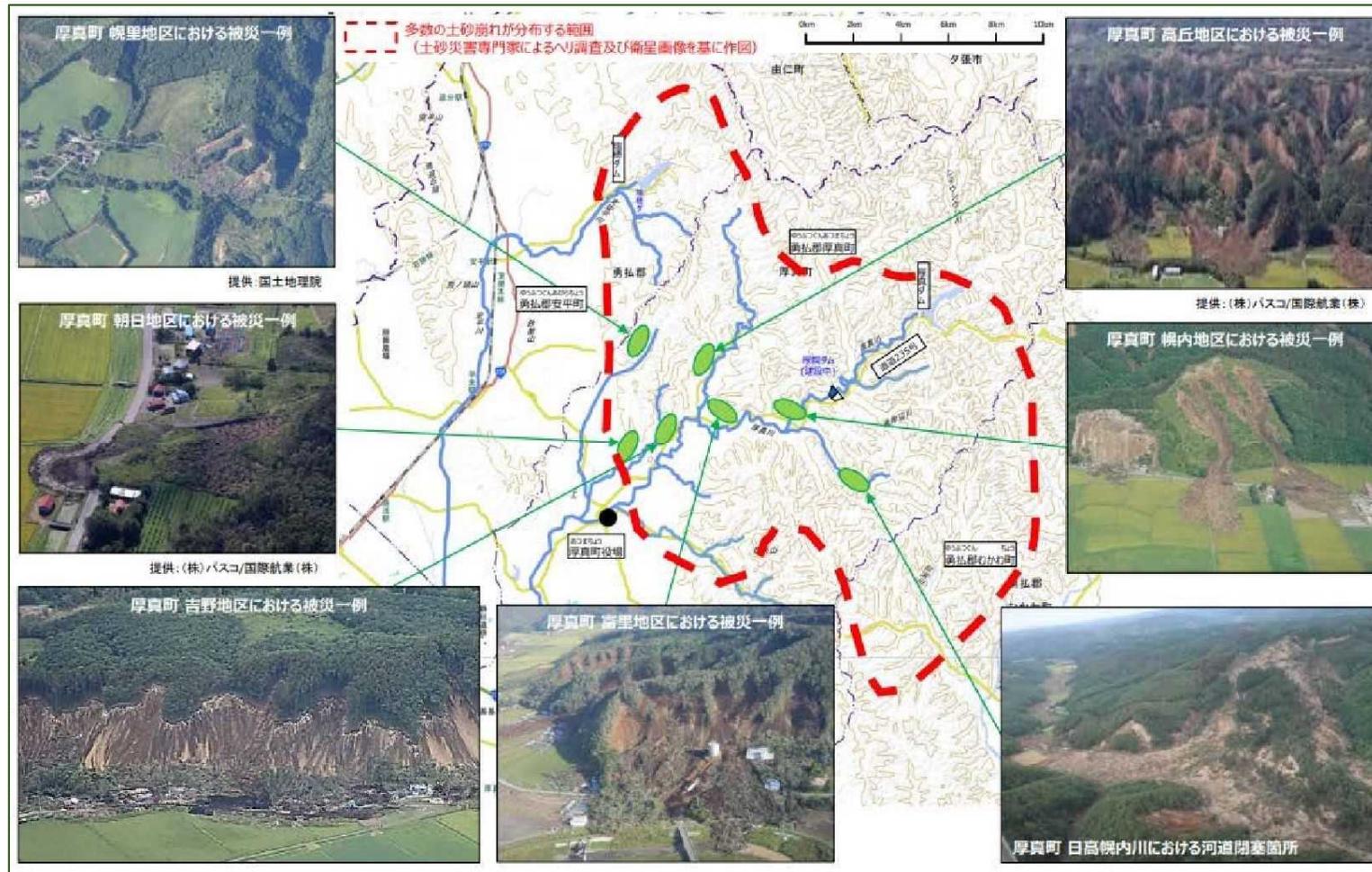
平成29年（2017）8月に策定した駅北復興まちづくり計画（5年、2017年-2021年）を終え、整備した施設を核に地元商店街の催しや自治会の防火活動、駅北まちづくり戦略における実践活動等が進んでいる。

出典：糸魚川市駅北大火復興情報サイト HOPE糸魚川 パンフレット

平成30年北海道胆振東部地震①

- 平成30年9月6日3時7分、北海道胆振地方中東部においてマグニチュード6.7の地震が発生し、厚真町で震度7、安平町とむかわ町で震度6強、札幌市東区で震度6弱を観測したほか、北海道から中部地方の一部にかけて広い範囲において震度6弱から1を観測した。
- 人的被害地震による死者は42名（厚真町36名、苫小牧市2名、むかわ町1名、新ひだか町1名、札幌市2名）、重軽傷者762名となった。
- 住家被害については、震源地周辺や人口が多い札幌市を中心に全壊が462棟（厚真町222棟、札幌市95棟、安平町93棟等）。

出典：内閣府防災情報のページ災害復興対策事例集



出典：国土交通省「平成30年北海道胆振東部地震への対応状況」

平成30年北海道胆振東部地震② (復興対策)

- 厚真町を中心に発生した土砂災害に対し、新たに国直轄で土砂災害対策を推進することから、平成30年10月2日に「厚真川水系土砂災害復旧事業所」を設置し、平成31年4月1日に「厚真川水系砂防事業所」へ改編し、体制を強化した。
- 大規模な河道閉塞が発生した日高幌内川及び大規模な山腹崩壊が発生したチケッペ川・東和川では、令和元年7月末に応急的な対策を完了し、引き続き、河道内に堆積した不安定土砂等の再移動による二次災害の防止を図るため、施設の恒久化対策に着手した。

出典：内閣府防災情報のページ災害復興対策事例集



図 主な被害内容

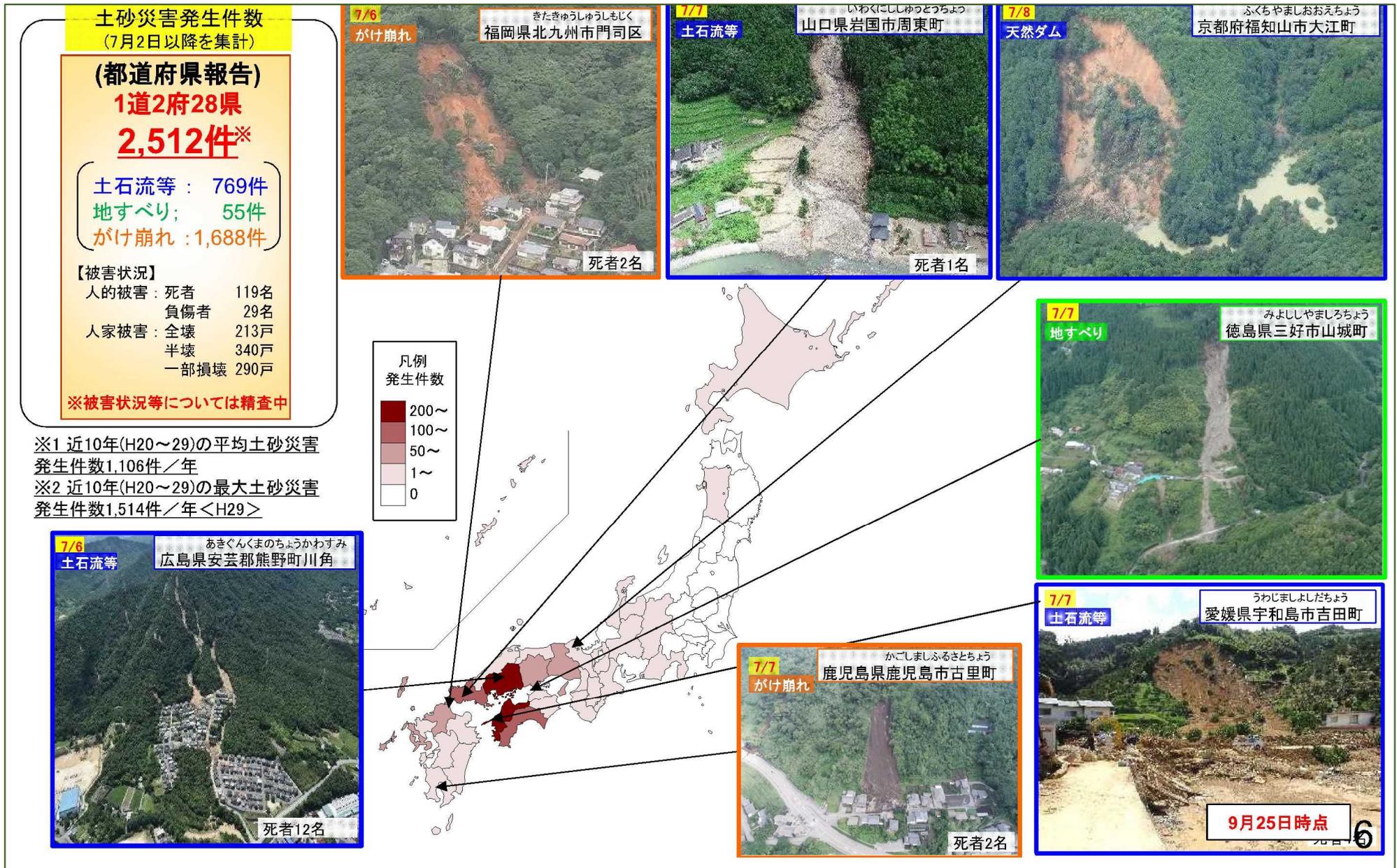


図 復旧状況

出典：内閣府防災情報のページ 災害対応資料集 国土交通省北海道局「北海道局復興・強靱化推進本部の取組状況について」

平成30年7月豪雨災害①

- 平成30年7月豪雨では、西日本を中心に、広域的かつ同時多発的に土砂災害が発生した。



● 愛媛県宇和島市 復興の理念 (姿勢)

【復興の理念 (姿勢)】

つなぐ

ともにつなぎ ともに創ろう
未来咲く ふるさとうわじま

平成30年7月豪雨は、ふるさとに多くの爪あとを残しました。この復興計画は、早期の復興を目指して、総合計画の一部をなすものとして策定します。災害後の市民アンケートにおいて、「これからの宇和島市の目指すべきまちのイメージは」との問いに、多くの方が「誰もが安心して暮らせるまち」を選択しています。さまざまな機関や団体からの支援と協力も得ながら、まずは「復旧」に速やかに取り組むとともに、今回の災害を踏まえて、「つなぐ」をひとつのキーワードとして、「未来咲く ふるさとうわじま」を人と人をつなぎあって、ともに創っていくため、本計画では3つの基本施策を柱として復興への歩みを進めます。

【イメージ図】



出典：宇和島市「宇和島市復興計画（平成31年3月）」

● 農地の復旧 (園地)



● ボランティアによる被災農家の早期復興支援



出荷に向けて急務となった摘果作業をボランティアが手伝う



崩れた園地の復旧作業のため大量の土のうが必要とされた



作っても作っても足りなくなる土のう (JAえひめ南提供)



ほかにも、園地に流れ込んだ瓦礫などの撤去作業を行った

出典：宇和島市「平成30年7月豪雨 宇和島市災害記録誌」

令和2年7月豪雨災害①

- 令和2年7月豪雨は、熊本県内各地で河川の氾濫や土砂災害等を引き起こし、熊本県南部を中心に、家屋の浸水や倒壊、公共土木施設、ライフラインに甚大な被害をもたらした。人的被害は、死者は65人、行方不明者は2人、重軽傷者は51人になり、住家被害は、7,300棟を超える。

出典：令和2年7月豪雨の記録と復興への歩み 熊本県ホームページ



● 緑の流域治水の取組

熊本県が令和2年11月に表明した球磨川流域の治水の考え方で、河川の整備だけでなく、遊水地の活用や森林整備、避難体制の強化を進め、更に、自然環境との共生を図りながら、国、県、流域市町村、企業、住民が協働し、流域全体の総合力で安全・安心を実現していくものである。



被災市町村の復興計画リンク一覧

対象災害	市町村	復興計画URL	QRコード
平成20年 岩手・宮城内陸地震	栗原市	https://www.kuriharacity.jp/w007/010/010/010/030/217.html	
平成23年 紀伊半島豪雨	十津川村	https://www.vill.totsukawa.lg.jp/administration/gyousei/	
平成26年8月 豪雨災害 (広島土砂災害)	広島市	https://www.city.hiroshima.lg.jp/saigaiinfo/fukkou/1025533/1025537/1017745.html	
平成28年 糸魚川市大規模火災	糸魚川市	https://www.city.itoigawa.lg.jp/hope/disaster_recovery/shiminkaigi/index.html	
平成30年 北海道胆振東部地震	厚真町	https://www.town.atsuma.lg.jp/office/disaster/reconstruction/plan/	
	安平町	https://www.town.abira.lg.jp/iburitobu/keikaku	
平成30年 7月豪雨災害	宇和島市	https://www.city.uwajima.ehime.jp/site/gou201807/fukkoukeikaku22.html	
令和2年 7月豪雨災害	球磨村	https://www.kumamura.com/kiji0031346/index.html	